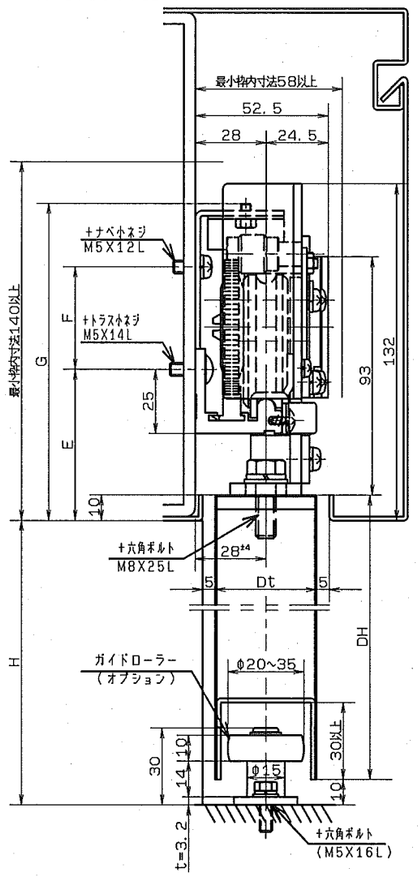
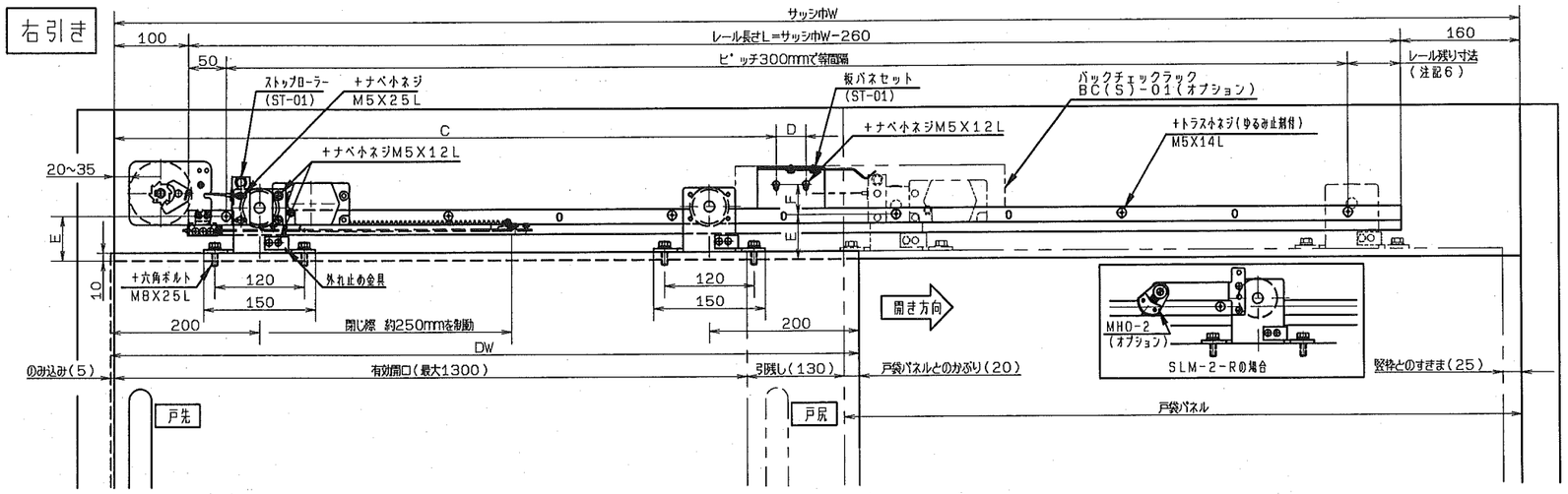
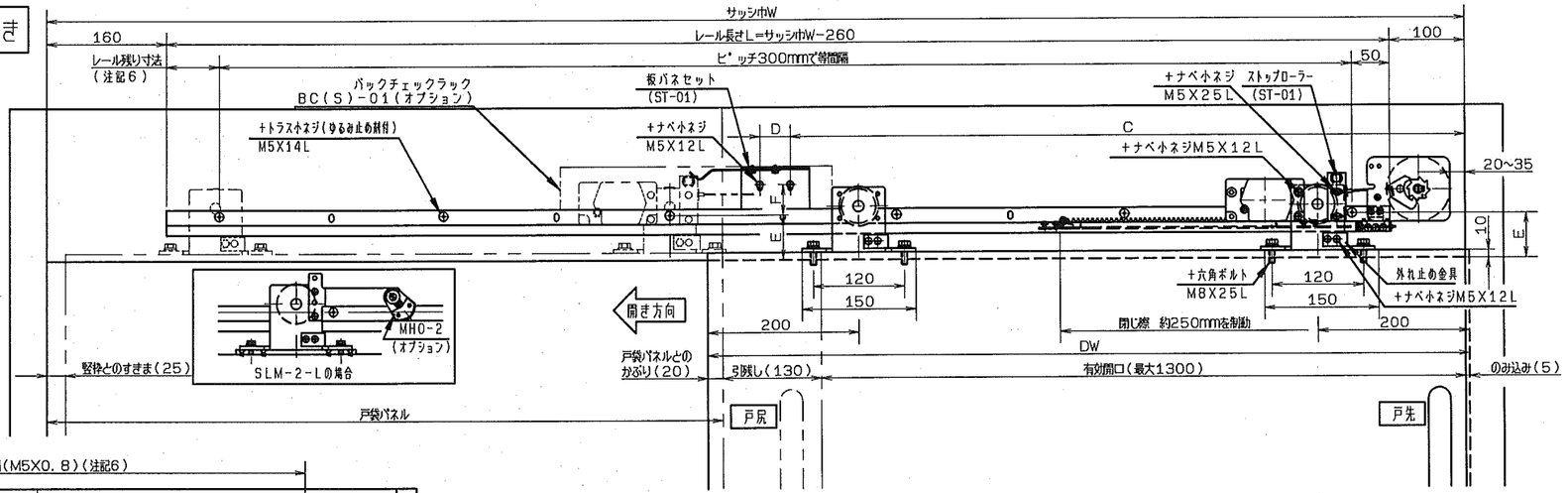
板バネセット・バックチェックラック取付寸法（C～G）は、
表1を参照してください。



右引き

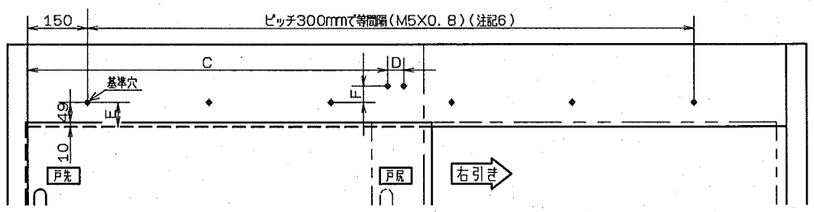


左引き



タップ孔加工図（点検口側より見る）

右引き



左引き

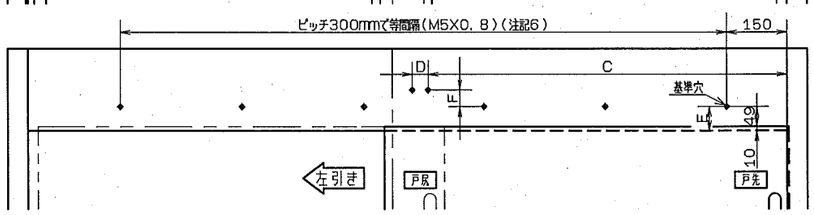


表1

種別	型番	C	D	E	F	G
板バネセット	ST-01	有効開口+40	40	59	40	124
バックチェックラック	BC(S)-01	有効開口+10	100		26	130

種別	型番	適用ドアサイズ	
		巾X高さ（mm）	重量（kg）
ストップなし	SL-2	600～1450 X2400	80以下
ストップ付	SLS-2		
マルチホールドオープン付	SLM-2		

※ バックチェックを使用する場合の最小ドア巾は700となります。

注記

1. 本品は左右勝手兼用です。
2. 本図はSLS-2（ストップ付）を示します。
3. SL-2には、ストップ装置及びMHO-2は同梱されていません。
4. SLM-2にはMHO-2を同梱、ストップ装置は同梱されていません。
5. 外れ止め金具は、扉を吊込む時には取り外し、吊込み後は必ず取付けてください。
6. レールには150mmピッチで取付け穴があいていますが、取付けは戸先側の基準位置から300mmピッチでビス止めしてください。
   ただし、レール残り寸法が155mm以上ある場合、300mmピッチの取り付け以外に最も戸尻側の取付穴（300mmピッチの最後から150mmの位置）にも必ずビス止めしてください。
7. （ ）内寸法は参考寸法を示します。
8. バックチェック付の場合は、型番の後にBCを追加してご指示ください。
9. 戸当りの設置については、カタログのオプションパーツのページを参照してください。

リョービ株式会社	製品名	種別	機種	作成	改訂
	引戸クローザ		SL-2・SLS-2・SLM-2（MHO-2オプション）	2018年 3月31日	